



## 2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月6日

上場会社名 株式会社ベルパーク

上場取引所 東

コード番号 9441

URL <https://www.bellpark.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西川 猛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石川 洋

TEL 03-3288-5211

四半期報告書提出予定日 2020年11月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年12月期第3四半期の連結業績 (2020年1月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	71,314	△7.3	4,502	36.9	4,531	36.6	3,105	39.7
2019年12月期第3四半期	76,959	7.5	3,288	43.9	3,317	43.7	2,223	47.8

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 3,105百万円 (40.0%) 2019年12月期第3四半期 2,218百万円 (47.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	484.24	—
2019年12月期第3四半期	346.72	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第3四半期	41,997	26,083	62.1	4,066.98
2019年12月期	43,572	23,889	54.8	3,724.78

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 26,083百万円 2019年12月期 23,889百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	38.00	—	81.00	119.00
2020年12月期	—	61.00	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	103.00	164.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2020年12月期の連結業績予想 (2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	96,000	△7.1	5,000	14.3	5,300	21.0	3,500	15.1	545.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期3Q	6,732,600株	2019年12月期	6,732,600株
② 期末自己株式数	2020年12月期3Q	318,997株	2019年12月期	318,997株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期3Q	6,413,603株	2019年12月期3Q	6,413,683株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2020年1月1日～同年9月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で経済活動を再開する動きが見られるものの、依然として厳しい状況が続いております。また、米中貿易摩擦による国際経済情勢の不安定化により先行きは不透明な状況にあります。

当社グループの主な事業領域であります携帯電話等販売市場は、2019年10月施行の電気通信事業法の改正に伴い、携帯電話利用者の利益の保護を目的に通信料金と端末代金が完全分離され、端末代金の値引きに関する規制がなされました。2020年3月下旬には都市部を中心とした一部のエリアで、高速・大容量が特徴の次世代通信規格「5G」の商用サービスが開始されました。また、キャリアショップでは、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、各通信事業者の方針に基づき、お客様や従業員の安全と安心の確保を最優先とし、様々な予防措置が講じられました。

このような事業環境において、当社グループは、「3G」サービス終了に伴う「4G」サービスへの移行促進、「5G」対応スマートフォンの販売、並びに「学割」サービス、光回線、電気、キャッシュレス決済といった多様なサービスの提供等に注力するとともに、効率的な店舗運営を目的としたドミナント化を推進し、当社近接店舗との連携を強化しました。

当第3四半期連結累計期間における携帯電話等の販売台数は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う営業活動自粛の影響を受けたものの、店舗数の増加等により前年同期と比較して増加し、さらに売上総利益率の高い光回線、キャッシュレス決済等の携帯電話以外の商材が好調に推移いたしました。なお、電気通信事業法の改正に伴う端末代金の値引き規制の影響等により、前年同期と比較して販売促進費が減少し、お客様が購入しやすい価格帯の携帯端末の販売割合が増加したため、前年同期と比較して売上高及び売上原価は減少しました。間接部門では、新型コロナウイルスの感染拡大防止を目的とした在宅勤務を推進するとともに、会議、研修、採用業務のオンライン化等業務の効率化を進めたことにより、交通費や残業代等様々なコストが減少いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高71,314百万円(前年同期比7.3%減)、営業利益4,502百万円(同36.9%増)、経常利益4,531百万円(同36.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益3,105百万円(同39.7%増)となりました。

[ご参考：キャリアショップ数]

当社グループが運営するキャリアショップ数は、2020年9月末時点で364店舗となりました。

(2020年9月末時点)

	直営店	フランチャイズ	計
ソフトバンクショップ	247	58	305
ドコモショップ	8	-	8
auショップ	7	-	7
ワイモバイルショップ	37	7	44
合計	299	65	364

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、41,997百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,575百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が874百万円増加した一方で、売掛金が1,303百万円、たな卸資産が1,475百万円減少したことによるものであります。

#### (負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、15,913百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,769百万円減少しました。これは主に、賞与引当金が396百万円増加した一方で、買掛金が3,115百万円、その他流動負債が1,105百万円減少したことによるものであります。

#### (純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、26,083百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,194百万円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加3,105百万円、前連結会計年度決算に係る期末配当及び当連結会計年度の中間配当の実施による利益剰余金の減少910百万円によるものであります。

また、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ7.3ポイント増加し、62.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期第3四半期累計期間の業績は、各利益項目で当社計画値を上回り、更に10月以降の携帯電話等の販売台数につきましても堅調に推移することが予想されることから、2020年2月12日に公表しました通期業績予想及び期末配当予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2020年11月6日)公表の「通期業績予想及び期末配当予想の修正並びに上場20周年記念株主優待の実施に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	21,345,930	22,220,588
売掛金	10,968,337	9,664,759
たな卸資産	5,316,659	3,841,351
その他	456,820	477,150
流動資産合計	38,087,747	36,203,850
固定資産		
有形固定資産	1,780,791	1,923,114
無形固定資産		
のれん	501,892	401,287
その他	71,192	122,890
無形固定資産合計	573,084	524,177
投資その他の資産		
敷金	1,967,821	2,082,028
その他	1,186,836	1,276,487
貸倒引当金	△23,413	△11,978
投資その他の資産合計	3,131,245	3,346,537
固定資産合計	5,485,120	5,793,829
資産合計	43,572,868	41,997,680
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	9,404,103	6,288,844
未払法人税等	1,029,670	1,054,100
1年内返済予定の長期借入金	—	5,014,802
賞与引当金	337,409	734,246
その他	3,211,648	2,106,326
流動負債合計	13,982,832	15,198,319
固定負債		
長期借入金	5,014,802	—
退職給付に係る負債	7,345	7,328
資産除去債務	466,761	511,587
その他	211,877	196,460
固定負債合計	5,700,786	715,376
負債合計	19,683,618	15,913,696
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,148,322	1,148,322
資本剰余金	1,872,489	1,872,489
利益剰余金	21,479,691	23,674,687
自己株式	△611,515	△611,515
株主資本合計	23,888,987	26,083,983
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	262	—
その他の包括利益累計額合計	262	—
純資産合計	23,889,250	26,083,983
負債純資産合計	43,572,868	41,997,680

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	76,959,973	71,314,722
売上原価	58,790,644	52,944,763
売上総利益	18,169,329	18,369,958
販売費及び一般管理費	14,880,518	13,867,106
営業利益	3,288,810	4,502,852
営業外収益		
物品売却益	13,109	2,445
店舗出店等支援金収入	888	15,700
投資事業組合運用益	5,798	—
助成金収入	8,977	855
貸倒引当金戻入額	150	11,435
その他	7,349	6,488
営業外収益合計	36,273	36,924
営業外費用		
支払利息	6,055	5,779
投資事業組合運用損	—	447
その他	1,740	2,404
営業外費用合計	7,796	8,631
経常利益	3,317,287	4,531,145
特別利益		
受取補償金	24,575	—
固定資産売却益	2,182	29,849
受取保険金	—	24,996
災害見舞金	—	20,435
特別利益合計	26,757	75,281
特別損失		
減損損失	2,847	2,601
店舗等撤退費用	7,315	9,767
その他	125	—
特別損失合計	10,289	12,368
税金等調整前四半期純利益	3,333,755	4,594,058
法人税、住民税及び事業税	1,247,699	1,609,854
法人税等調整額	△137,701	△121,524
法人税等合計	1,109,998	1,488,330
四半期純利益	2,223,757	3,105,727
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,223,757	3,105,727

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	2,223,757	3,105,727
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,664	△262
その他の包括利益合計	△5,664	△262
四半期包括利益	2,218,093	3,105,465
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,218,093	3,105,465



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。